

意思決定の支援
(科目修了レポート)

科目修了レポートと修了評価（提出期限は集合研修終了後 1 カ月を目安に県士会で設定）

【科目修了レポート】

- ① 自分が対応する「意思決定の支援が必要な対象者」を想定し、②「意思決定の支援の必要性」の判断根拠を示したうえで、③想定される支援プロセスを 2000 字程度でまとめて下さい。

【科目の評価者】

- ・ 科目の評価は認定社会福祉士・認定上級社会福祉士が実施する。
- ・ ただし、当面の間は実務経験 5 年以上で、都道府県社会福祉士会ぱあとなあ名簿登録者や地域包括支援センター、日常生活自立支援事業等で権利擁護に関する相談援助経験があるものでも可とする。

【評価のポイント】

- ・ 「意思決定の支援」の意味が理解できているか
 - ・ 倫理綱領・行動規範に照らして問題がないか
 - ・ 意思決定の支援の必要性について判断根拠を示すことができているか
 - ・ 意思決定の支援プロセスが適切なものになっているか
 - ・ 意思決定の支援の法的根拠が理解できているか
- 以上の 5 点につき概ね記載があれば合格とする。(字数の過不足はポイントがひとつ書けていないことに相当する)
- 上記の点について記載がない場合は、記載がない項目を指摘したうえで一度は修正して再提出することが可能とする。倫理綱領に照らし合わせて不都合な記載がある場合は、倫理上の問題を説明し再提出とする。
- それでも基準に達しなかった場合は、基礎研修Ⅲの権利擁護・法学系科目について翌年度に再受講する。